

東京外国語大学

学部入学案内 2023



Tokyo University of Foreign Studies

TUFS 2023

言語があり、世界がある



CONTENTS

- | | | | |
|---|----------------------|----|-------------------|
| 4 | 多文化交流が
日常なキャンパス | 8 | 留学ならではの
学びを得る |
| 6 | 言語と地域を究め、
世界へ羽ばたく | 10 | 東京外国語大学、
3つの学部 |
| | | 12 | 世界教養プログラム |

言語は、意思を伝えるツールです。しかし、それだけに留まりません。文化や社会、宗教など、その地域のすべてと密接に関わっています。だからこそ、世界のリアルな情報に直接触れて考えるには、言語を知ることが重要なのです。東京外国語大学では、多様な言語と地域、その地域の特性や課題を広くかつ深く扱い、日本と世界を結ぶ人材を育成します。



学部紹介

- 14 言語文化学部
- 18 国際社会学部
- 22 国際日本学部

- 26 在学生からのメッセージ
- 28 卒業生からのメッセージ

- 29 キャリア・就活支援
- 30 入学試験情報

多文化交流が日常なキャンパス

東京の西部にある、緑豊かな東京外国語大学のキャンパス。一步中に入れば、多様な言語が飛び交い、さまざまな文化と触れ合えます。知的好奇心は、キャンパスからやがて世界へと広がっていきます。

大学会食官: 食堂



多言語が飛び交うカフェテリア。

大学会食官: 生協売店



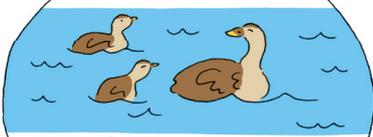
教科書、文房具、軽食などを販売。
東京外大グッズもココで入手可能。

留学生日本語教育センター



留学生の日本語教育などが行われている建物。

池



メダカやヤゴが暮らす。
初夏にはカルガモ一家も。

並木道



四季折々で雰囲気が変わる。映画やドラマの撮影に使われることも。

和室



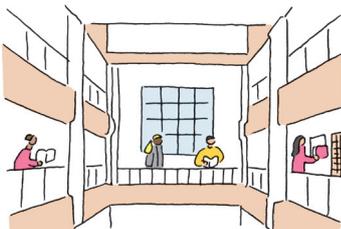
世界に出たら必ず聞かれる、日本の文化を体験。

アジア・アフリカ言語文化研究所



国内外から多くの研究者が集まる
共同利用・共同研究拠点。通称「AA研」。

附属図書館



世界各国から収集された蔵書の宝庫。

アコラ・グローバル



施設内のプロメテウス・ホールでは、
外語祭で「語劇」を公演!

アライバルコート



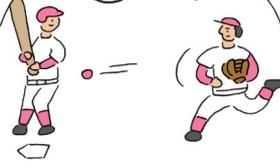
キューブ状のオブジェ「タフモニュ」から糸を引く、
キャンパスのメイン・ストリート。

国際交流会館



世界各国の学生や研究者のための居住施設。
3号館は日本人学生と留学生の混住型。

運動場



青空の下でスポーツ。
掛け声がさわやか。

研究講義棟



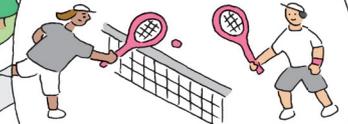
8階までの吹き抜けが特徴。明るい空間で多彩な授業が行われている。1階のカリヤではときどき展示会も。

課外活動施設(通称「サークル棟」)



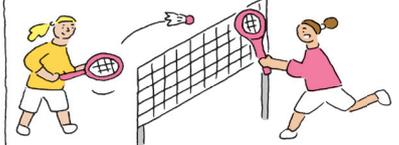
約90のクラブ・サークルが活動か。
練習スタジオやロッカーも完備。

テニスコート



5面のテニスコート。

体育食官、サブアリーナ



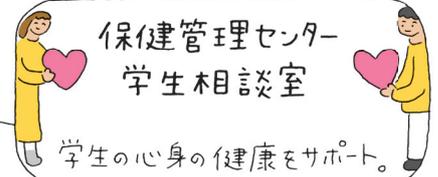
冷房完備の体育食官でスポーツ!

TUFS Knoll Garden



学生たちの憩いの場。

保健管理センター 学生相談室



学生の心身の健康をサポート。

円形広場



外語祭の開催時は、世界の料理店が
くる。と一周車を連れて仕入れ!

本部管理棟



事務局。1階に学生窓口あり。

ピオニー・ガーデン

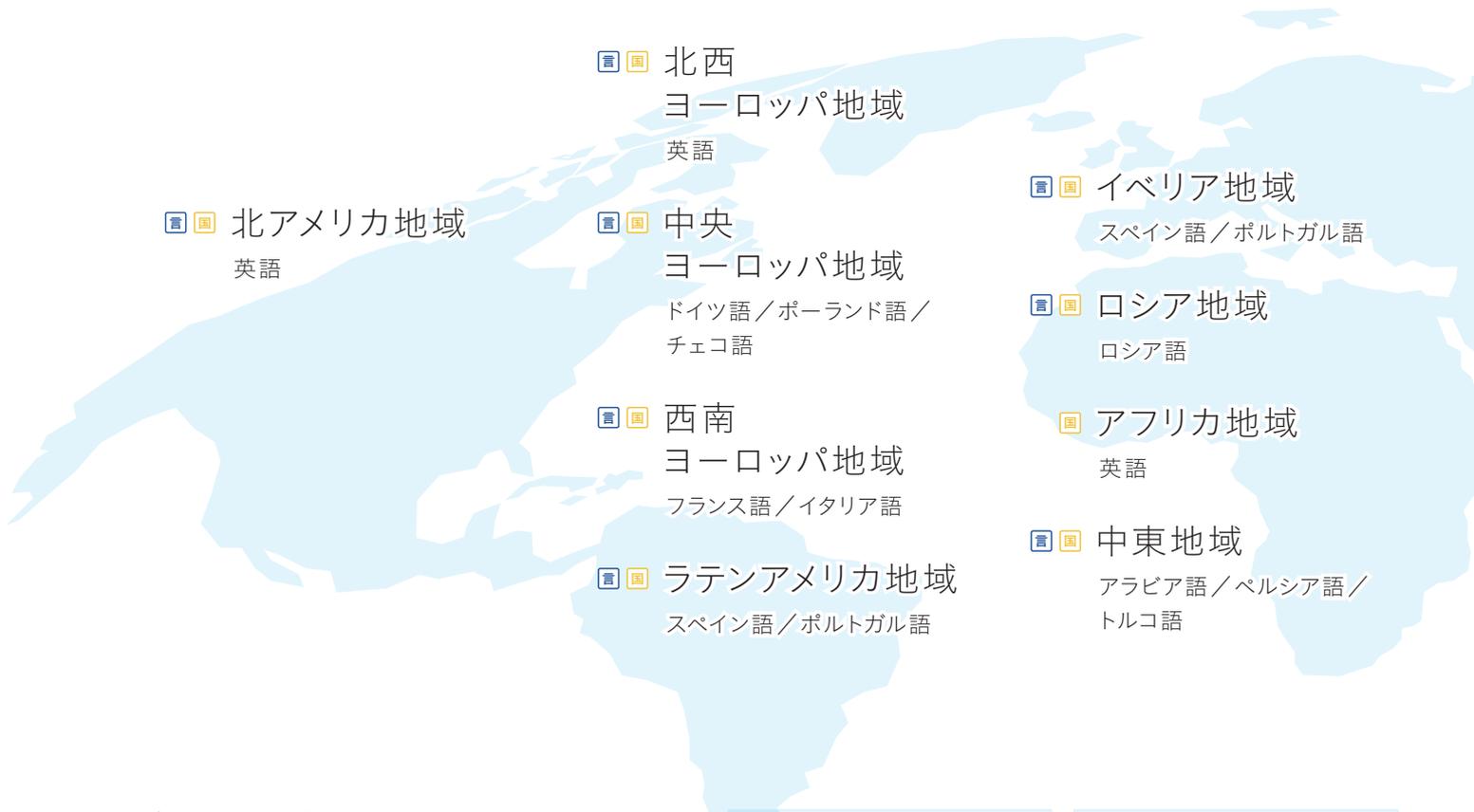


牡丹などの花々が咲く庭園。
牡丹色は大学カラーでもある。

言語と地域を究め、世界へ羽ばたく

東京外国語大学は、全世界をカバーする15地域28言語の教育体制を整えています。

また、世界65カ国・地域の178大学と交換留学等の協定を結び、海外に学びの場を広げることができます。



世界各国へと広がる学びの場

長期間の交換留学、サマースクールなど留学のスタイルはさまざま。
複数回の留学を経験することも可能です。

交換留学等が可能な

海外の大学

(2022年1月1日現在)

●北米

米国

カリフォルニア大学サンディエゴ校 ※2
ニューヨーク州立大学オルバニー校
サンディエゴ州立大学
ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校
ネブラスカ大学カーニー校
ハワイ大学マノア校
テキサス大学オースティン校
ジョージ・メイソン大学
カリフォルニア大学リバーサイド校 ※2
カリフォルニア州立大学ノースリッジ校
サンフランシスコ州立大学

カナダ

ブリティッシュ・コロンビア大学
レジャイナ大学

●中南米

アルゼンチン

国立ラプラタ大学
キューバ
ハバナ大学

●コロンビア

エアフィット大学
チリ
ロス・アンデス大学
ブラジル
リオ・デ・ジャネイロ州立大学
パラナ連邦大学
カンピナス州立大学
パイア連邦大学
メキシコ
メキシコ国立自治大学
グアナフアト大学

●欧州

アイルランド
アイルランド国立大学コーク校
英国
ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院
リーズ大学
マンチェスター大学
エセックス大学
セントラル・ランカシャー大学 ※1
イタリア
ナポリ東洋大学
ヴェネツィア大学
トリノ大学
ローマ大学「ラ・サピエンツァ」
トレント大学
ポローニャ大学

ペルージャ外国人大学
パヴィア大学 (コッレージョ・ギスリエリ)
ウクライナ
イヴァン・フランコ記念リヴィウ国立大学
ウズベキスタン
タシュケント国立東洋学大学
オーストリア
ウィーン大学
オランダ
ライデン大学
カザフスタン
カザフ国立大学
スイス
ジュネーブ大学
チューリヒ大学
スペイン
セビーリャ大学
ボンベウ・ファブラ大学
マドリード自治大学
サラマンカ大学
アルカラ大学
バルセロナ自治大学
バスク大学
スロバキア
コメンスキー大学
スロベニア
リュブリャナ大学
セルビア
ベオグラード大学
タジキスタン
タジク国立言語学大学
チェコ
カレル大学
マサリク大学
パルツキー大学

●ドイツ

ギーゼン大学
ビーレフェルト大学
ゲッティンゲン大学
エランゲン・ニュルンベルク大学
マールブルク大学
ハンブルク大学アジアアフリカ研究所
ミュンヘン大学ドイツ語講座 ※2
ベルリン自由大学
シュヴェービッシュ・グミュント教育大学
トリアー大学
トルクメニスタン
国際人文開発大学
ノルウェー
トロンムソ大学-ノルウェー北極大学
フィンランド
オウル大学
フランス
新ソルボンヌ大学
パリ政治学院
フランス国立東洋言語文化大学
ポルドー政治学院
リール大学
パリ大学
グルノーブル・アルプ大学
エクス・マルセイユ大学
ポルドー・モンテーニュ大学
パリ・ナンテール大学
ブルガリア
ソフィア大学
ベルギー
リエージュ大学
ポーランド
ヤギェロン大学
アダム・ミツキエヴィチ大学

中央アジア地域

ロシア語およびウズベク語／
モンゴル語

東アジア地域

中国語／朝鮮語

東南アジア地域

インドネシア語／マレーシア語／
フィリピン語／タイ語／ラオス語／
ベトナム語／カンボジア語／ビルマ語

南アジア地域

ヒンディー語／ウルドゥー語／
ベンガル語

日本

日本語

オセアニア地域

英語

多様な言語・地域を
しっかり学べる

世界

15 | 28

地域

言語

東京外国語大学の圧倒的な強みである「言語」。
英語を核に、多様な言語に取り組むことができます。

ポルトガル

コインブラ大学
リスボン大学
ポルト大学
ミーニョ大学
新リスボン大学
リトアニア
ヴィータウタス・マグナス大学
ロシア
ロシア国立人文大学
モスクワ国立大学
サンクト・ペテルブルク国立大学
モスクワ国立国際関係大学
極東連邦大学
国立研究大学高等経済学院
ブリヤート国立大学

●アフリカ

エジプト
カイロ大学
アイン・シャムス大学
アレクサンドリア大学
ガーナ
ガーナ大学
ザンビア
ザンビア大学
ジンバブエ
ジンバブウェ大学
南アフリカ
プレトリア大学
ステレンボッシュ大学
モザンビーク
エドゥアルド・モンドラーネ大学
モロッコ
ムハンマド5世大学

ルワンダ

プロテスタント人文・社会科学大学

●中東

イラン
アッラーメ・タバータバーイー大学
イスラーム自由大学シーラーズ分校
イスファハン大学
シリア
ダマスカス大学
トルコ
アンカラ大学
ボアジチ大学
マルマラ大学
ヨルダン
アリー・バーバー・インターナショナル・センター ※2
ヨルダン大学

●アジア

インド
デリー大学
ジャドプフル大学
ザバーン・ランゲージ・インスティテュート ※2
ジャワーハルラール・ネルー大学
モウラーナ・アザード国立ウルドゥー大学
インドネシア
ガジャマダ大学
インドネシア大学
韓国
延世大学
ソウル大学
韓国外国語大学
淑明女子大学
韓信大学
聖公会大学
慶熙大学

梨花女子大学

東国大学
カンボジア
王立ブノンベン大学
シンガポール
シンガポール国立大学人文社会科学部
タイ
シーナカリンウィロート大学
タマサート大学
チュラーロンコーン大学
チェンマイ大学
マヒドン大学アジア言語文化研究所
台湾
国立政治大学
国立台湾大学
淡江大学
国立台湾師範大学
開南大学
国立清華大学
中国
上海外国語大学
北京語言大学
厦門大学
内モンゴル大学
東北師範大学
大連外国語大学
北京外国語大学
北京外国語学院
寧波大学
西安外国語大学
香港中文大学
香港大学
パキスタン
パンジャブ大学オリエンタルカレッジ
バングラデシュ
ダッカ大学

フィリピン

フィリピン国立大学
アテネオ・デ・マニラ大学
デラサール大学
ブルネイ
ブルネイ・ダルサラーム大学
ベトナム
ベトナム国家大学ハノイ人文・社会科学大学
ベトナム国家大学ホーチミン市人文・社会科学大学
ベトナム国家大学ハノイ外国語大学
マレーシア
マレーシア国民大学
ミャンマー
ヤンゴン大学
モンゴル
モンゴル国立大学
ホブド大学
ラオス
ラオス国立大学
●オセアニア
オーストラリア
オーストラリア国立大学
メルボルン大学
ボンド大学
ニュージーランド
オークランド大学
ヴィクトリア大学ウェリントン

留学先は、
学部や専攻言語・
地域によらず、自由に
選択できます。

東京外国語大学
公式キャラクター
トビタくん



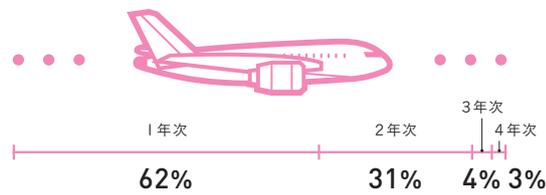
※1：国際日本学部ダブル・ディグリープログラム連携大学

※2：短期海外留学のみ

留学ならではの学びを得る

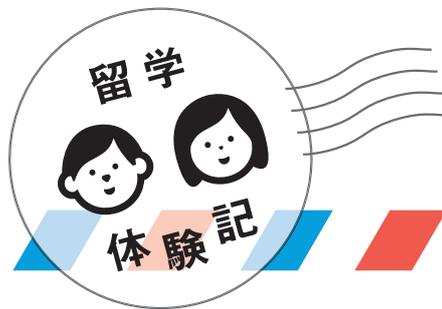
東京外国語大学で学ぶ日本人学生の約8割が、在学中に留学を経験。言葉や文化、社会を、現地の学生と共に学びます。留学先は、学部や専攻言語・地域によらず自由に選択可能です。

短期



689名

夏学期や冬学期には本学協定校が実施するサマースクール、スプリングスクールに参加するショートビジットプログラムのほか、多様なスタディツアーが開講されています。1年次で半数以上が短期海外留学を経験します。(2019年度実績)



長期海外留学

佐野 遥さん

言語文化学部 英語／北アメリカ地域

マンチェスター大学(イギリス)

マンチェスター大学は4万人近くの学生を有し、総学生数約4千人の東京外大とはスケールが全く違います。大規模な大学と小規模でアットホームな大学、どちらも異なる良さがあるため、交換留学は両方を体験できる素晴らしい制度だと感じます。

留学は未知のことばかりで、行く前には不安になるかもしれませんが、Comfort zone (慣れ親しんだ居心地の良い場所) から飛び出すのは勇気の要ることですが、怖がらずに挑戦してみてください！新しい世界が待っています。そして留学で得た広い視野や語学力は、きっと人生の宝物になるはずです。



短期海外留学

上村 理緒さん

言語文化学部 マレーシア語／東南アジア地域

ブルネイ・ダルサラーム大学(ブルネイ)

私はブルネイ・ダルサラーム大学の「Discovery Brunei Course」というプログラムに参加しました。授業では、ブルネイの歴史や、イスラム教、イスラム教で用いられているアラビア文字が起源のジャウィ文字などを学びました。授業の他にも課外アクティビティが充実していて、水上集落を訪れたり、伝統音楽やダンスを見たり体験したりさまざまな活動をしました。1ヶ月の滞在でしたが、ブルネイ・ダルサラーム大学に在籍するパティ学生やさまざまな国からの参加者と仲良くなれたことは大切な思い出です。そして英語とマレー語を存分に使って、会話実践ができたことは良い経験となりました。



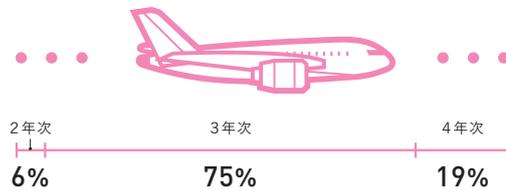
留学支援を
WEBでCHECK！

[http://www.tufs.ac.jp/
admission/navi/support/
studyabroad/](http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/support/studyabroad/)



長期

※1学期間以上の留学



834名

協定校との学生交換の枠組みで派遣される交換留学、単位認定申請をした上で休学して留学する休学留学などのほか、海外の企業等での長期インターンシップに参加する学生もいます。3年次で約6割が長期留学を経験しています。

(2019年度実績)

交換留学 国・地域別人数【2019年度出発】(括弧内は人数)：ドイツ(21)、ロシア(18)、韓国(16)、フランス(15)、スペイン(15)、イタリア(14)、イギリス(11)、アメリカ(11)、中国(11)、ブラジル(9)、ポルトガル(8)、インド(7)、台湾(7)、タイ(7)、アイルランド(6)、チェコ(6)、カナダ(6)、トルコ(6)、スイス(5)、コロンビア(5)、メキシコ(5)、ポーランド(4)、ミャンマー(4)、エジプト(4)、ウズベキスタン(3)、カザフスタン(3)、アルゼンチン(3)、オランダ(2)、スロベニア(2)、フィンランド(2)、ベルギー(2)、オーストラリア(2)、ニュージーランド(2)、インドネシア(2)、シンガポール(2)、ベトナム(2)、モロッコ(2)、ルワンダ(2)、オーストリア(1)、ノルウェー(1)、トルクメニスタン(1)、リトアニア(1)、モンゴル(1)、フィリピン(1)、ブルネイ(1)、マレーシア(1)、ラオス(1)、ザンビア(1)、南アフリカ(1)

協定校に派遣される交換留学生のうち、成績係数(GPA)などの条件を満たす場合は、日本学生支援機構(JASSO)からの奨学金(給付型)の支給を受けることができます。(採用人数には上限があります)【2019年度支給実績】月額6万～10万円 2019年度出発者263名のうち、185名に支給

スタディツアー

佐藤 さくらさん

国際社会学部 ロシア地域/ロシア語

国連スタディツアー(米国)

専攻しているロシア語が国連公用語であることや、「国連って実際どんな風に動いているんだろう」ということに興味があり参加しました。国連研修の理解を深めるためのキャンパスでの事前学修を経て、ニューヨークの国連本部で行われる国連職員の3日間のブリーフィング等に参加するプログラムです。3日間のブリーフィングは、国連本部にて、政務・軍縮・持続可能な開発・経済・社会問題・開発協力・子ども・女性・人口統計・国際公務員、国連で働くことなどについて1時間ごとにさまざまな部署の職員により英語で行われました。職員の方に直接聞いてお話ししたのがとても貴重な経験となりました。



長期インターンシップ

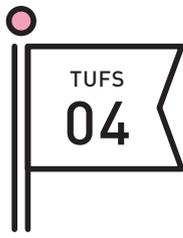
北村 青夏さん

国際社会学部 中央ヨーロッパ地域/ドイツ語

マーク・タカノ下院議員事務所(米国)

外務省主催「日本人学生等のインターンシップ支援事業」の派遣生としてワシントンD.C.に行き、議員事務所では半年間インターンシップを行いました。元々アメリカ政治に興味があり、比較政治学ゼミでの勉強を通してその現場を知りたいと思ったことがきっかけでした。政府だけでなく有権者の視点からも政治が動くところを体感できる大統領選挙前の時期に行くことができたのは本当に貴重だったと思います。また、東海岸各地を旅行したり、サンクスギビングをお祝いするなど、アメリカならではの体験がたくさんでき、忘れられない留学となりました。





東京外国語大学、 3つの学部

専攻言語や英語といった語学に関する深い学びと幅広い教養が軸となるのは、3学部共通です。その上で、学部ごとさらにはコースごとに、それぞれの興味にしたがって専門的な学びを究めていけるのが特徴です。

卒業までに身につく5つの力

1-2年次

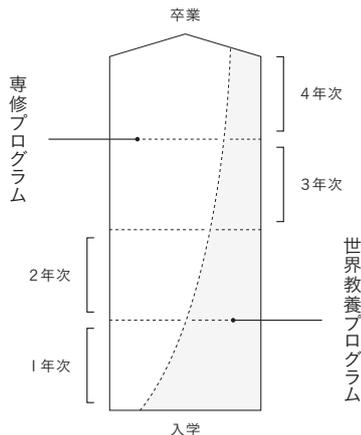
- 高度な言語運用能力
- 日本や世界諸地域についての知識・教養
- 現代社会を生きる力
- 主体的に考え、行動し、発信する力

3-4年次

専門的な知識

東京外国語大学は、高度なコミュニケーション能力、豊かな教養、広い視野を身に付け、さまざまな文化的背景をもつ世界諸地域の人々と協働して地球的課題に取り組むことができる人材を養成します。

4年間の段階的カリキュラム



言葉と文化を 掘り下げる 言語文化学部

言語文化学科

こんな人にぴったり!

高い言語能力を生かして
文化を深く知りたい

世界の
文学や芸術、思想、宗教

に興味がある

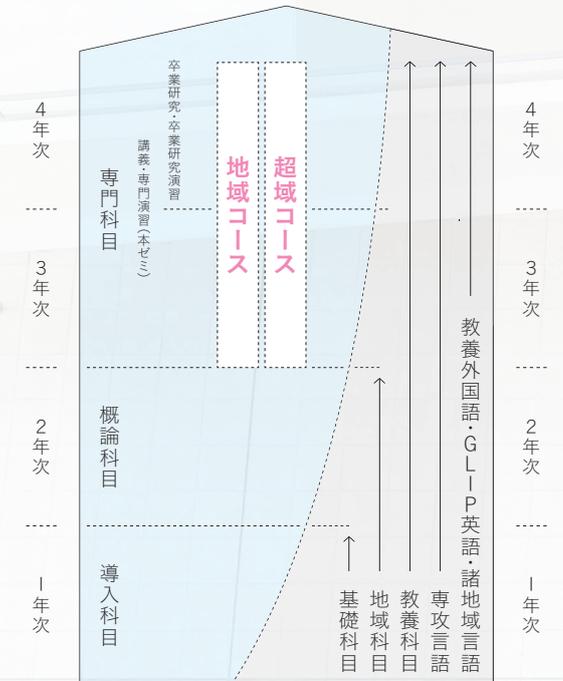
現代のポップカルチャーが好き

コミュニケーションを学び
通訳として活躍したい

英語教育の能力を身につけ

社会に還元したい

4年間の段階的カリキュラム



最初の2年間は、入学時に選択した「専攻言語」を特に集中して学びます。3年次からは2つのコースに分かれて、専門的な研究に進みます。**地域コース**：専攻地域の言語と文化について、学問分野を横断して学びます。**超域コース**：言語学、言語教育学、通訳・翻訳、文化・文学理論、人間科学の5領域から学問分野を選び、地域を超えた言語研究や文化研究を行います。

グローバルな
問題解決に取り組む

国際社会学部

国際社会学科

こんな人にぴったり!

物事を歴史から学び

考えるのが好き

地域の人々の暮らしや社会

に魅力を感じる

人種、ジェンダー、環境など

世界の問題に向き合いたい

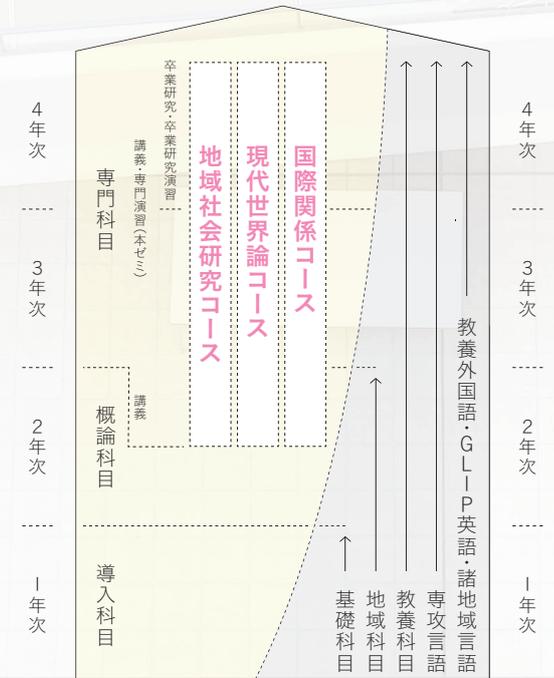
法や政治、経済

など世界の仕組みを学びたい

専門知識を身につけて

共生社会を実現したい

4年間の段階的カリキュラム



2年次後半から3つのコースに分かれて、専門的な研究に進みます。地域社会研究コース：世界の各地域について、具体的な事例を通して考察します。現代世界論コース：現代社会が抱える多様な問題に焦点をあて考察していきます。国際関係コース：国際社会の現実を、社会科学の手法を用いて学問分野別・政策志向的に考えます。

世界の中の
日本を学ぶ

国際日本学部

国際日本学科

こんな人にぴったり!

留学生と一緒に

日本について深掘りしたい

英語と同じくらい日本語が好き

現代日本が抱える課題

を知り解決方法を考えたい

日本の政治や歴史

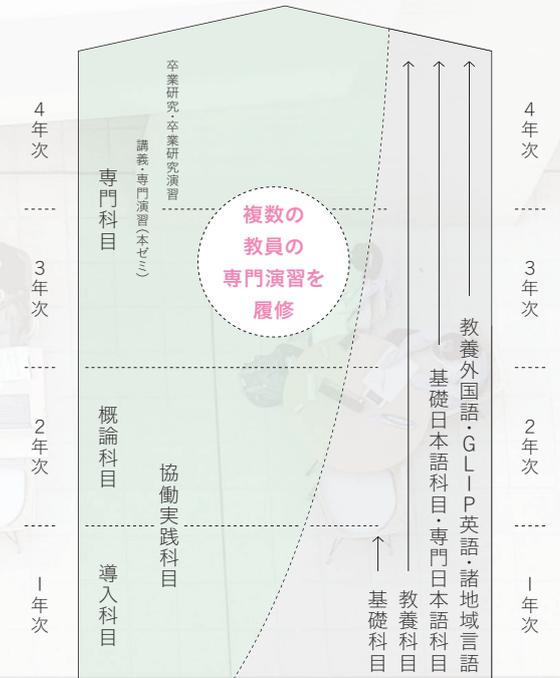
などを新たな視点で学びたい

世界の人に

日本語を教えられる

ようになりたい

4年間の段階的カリキュラム

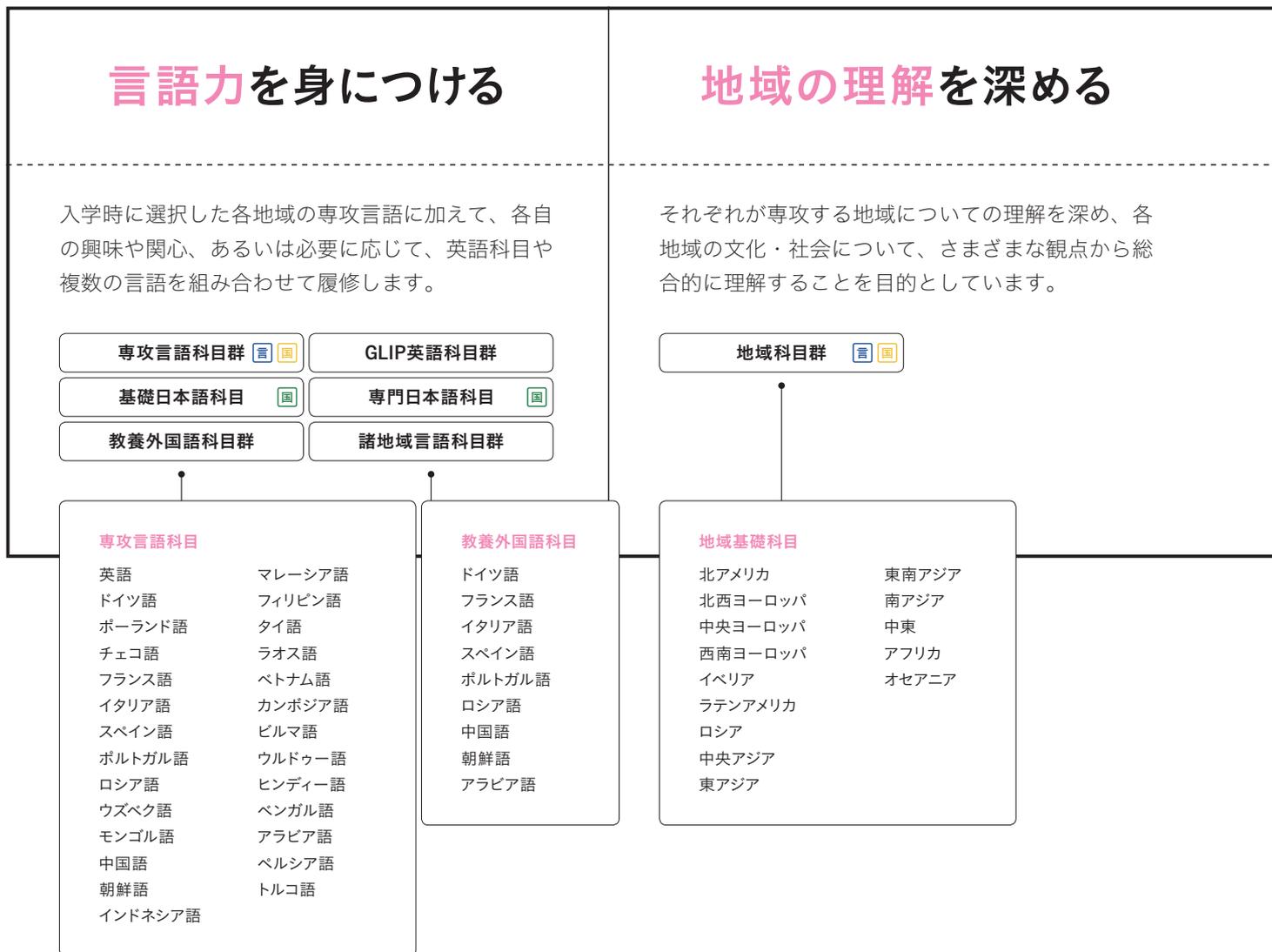


コース制は取らず、日本と日本語に関わる分野の中から興味のあるものを複数選び、演習に参加して研究技法を身につけます。その後、テーマを絞り込んで卒業研究に進みます。以下の4つの分野の学習・研究ができます。

日本社会分野 / 日本文学・文化分野 / 日本語学分野 / 日本語教育分野

世界教養プログラム

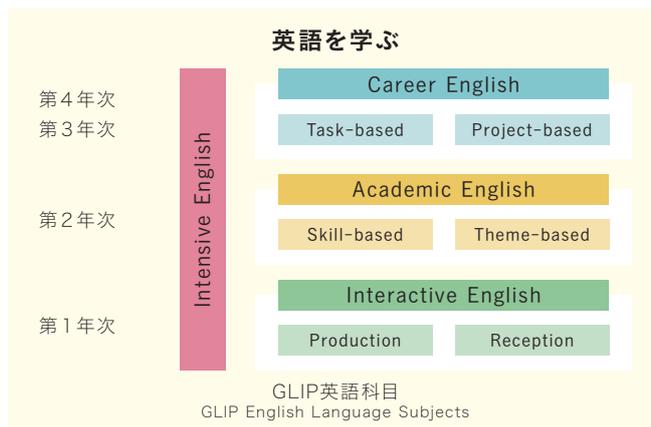
どの学部に入學しても、まずは「世界教養プログラム」の科目を履修します。プログラムには文科系だけではなく、理科系の科目もあり、国際社会で活躍するために欠かせない知性と教養を身につけられます。



英語教育

本学や留学先の大学では、英語で行われる講義を理解し、自らの考えを発信することが必要となります。GLIP（グローバル人材育成言語教育プログラム）英語科目では、高校レベルの英語をそのような高度な能力へと高めていきます。さらに、ビジネス界で通用するレベルまでステップアップさせることを目標に、段階的に学んでいきます。留学、就職、大学院進学など各自の目的や専門に合わせて、柔軟に履修できます。英語を専攻言語としない学生も、GLIP英語科目により高い英語力を身につけることができます。

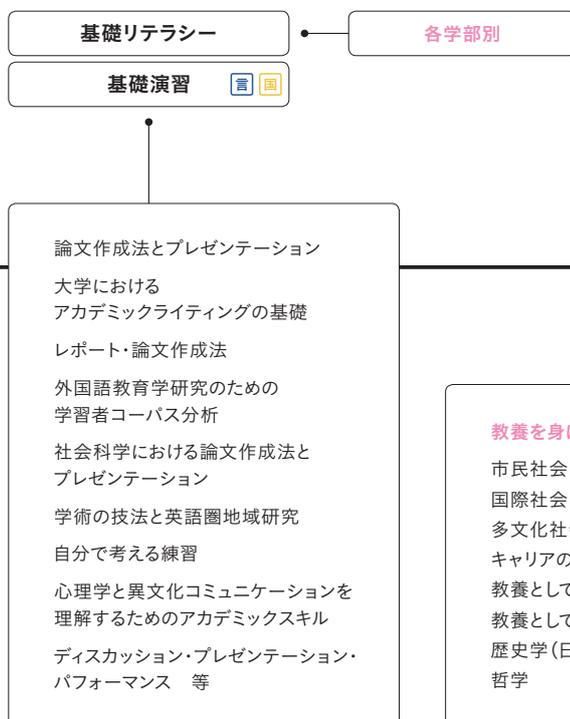
また、英語そのものを学ぶ授業以外にも、英語によって学ぶ授業や、英語学習支援センター（ELC）での英語学習のサポート、留学生との共学・交流など、英語力を伸ばすためのさまざまな仕組みを用意しています。これらを活用し、共通言語としての英語の能力を高めます。





大学で学ぶための 技術を修得する

本学学生として必要な知識とものの考え方、そして技能を身につけるため、また、大学で学ぶための基礎的な技能や論理的思考方法を修得します。



幅広い教養を 身につける

現代社会で必要とされる基礎的な知識と技能、そして幅広い教養を身につけます。



教養を身につける科目(例)

市民社会と協働	憲法	日本の言語を知る
国際社会と地域	こころの科学	日本の文学と文化を知る
多文化社会	文化と芸術	歴史の中の日本を知る
キャリアのための経営学	情報技法	キャリアデザイン論
教養としての言語学	健康と医療	就業体験
教養としての統計学	環境と科学	社会協働
歴史学(日本史、世界史)	日本語を教える	短期海外留学
哲学	日本の現在を知る	スタディツアー 他

COLUMN

外語祭

日本にいながらにして外国の雰囲気味わえるのが、東京外国語大学の学園祭、外語祭です。外語祭の最大の特徴は「多言語・多文化」。「多言語」を象徴するのが、外語祭の一番の目玉である「語劇」。「多文化」の象徴は実に多彩な世界の料理店。フラメンコ、ベリーダンス、インドネシア舞踊など世界中の舞踊や音楽を、キャンパスの至る所で体感できます。全学生が参加して外語祭の5日間を盛り上げます。





言語文化学部を
WEBでCHECK！

[https://www.tufs.ac.jp/
education/lc/](https://www.tufs.ac.jp/education/lc/)



多様な言語と文化を深く学び、世界の架け橋となる

言語文化学部

言語文化学部の学び

高度にグローバル化と情報化が進んだ現代においては、異なる言語や文化がますます身近なものとなっています。人々が理解しあいながら生きていくには、多様な言語と文化について学び、コミュニケーション力を高めることが大事です。この考えに立ち、言語文化学部では、世界のさまざまな地域の言語や文化の学習に重点を置いた教育を行っています。言語と文化への深い理解を通じて人間と世界を学ぶのが言語文化学部といってもいいでしょう。

言語文化学部では、4年間を通じて、入学時に選択した言語や英語、あるいは第3、第4の外国語を、多様に組み合わせながら高いレベルで習得します。3年次からは「地域コース」か「超域コース」のいずれかのコースに属し、専攻の地域について、あるいは特定の学問分野を通して、人間の営みを分析する手法を学んでいきます。

世界は、グローバル化による画一化・均質化が進む一方で、ローカルな言語や文化を大切に作る動きが活発化し、世界各地で文化摩擦や宗教対立など、言語や文化をめぐるさまざまな課題が生じています。また複数の言語や文化が併存する多言語・多文化社会が広がっています。現代の複雑な社会においては、多様な関係性を読み解くことのできる洞察力や、理解力、異なる文化を受けとめながら横断する柔軟な発想が求められています。言語文化学部は、こうした力を備え、文化の媒介者として活躍する国際教養人の養成を目指します。

学びの特長

- 世界のさまざまな地域の言語や文化を深く学びます。
- 専攻言語や英語の高度な運用能力を身につけます。その他の外国語も多様に組み合わせつつ、高いレベルで言語を習得します。
- 言語研究・文化研究を中心とした人文的思考を養成します。

コース

3年次からはいずれかのコースに属し、専攻の地域、あるいは特定の学問分野を通して、人間の営みを分析する手法を学んでいきます。

地域コース

超域コース

養成される人材像

世界のことばや文化、特に専攻地域のことばや文化に精通し、優れた職業的能力を備えた国際教養人を育成します。異なる文化への深い理解にささえられた高いコミュニケーション能力とコーディネーション能力をもち、国内外で言語間・文化間の架け橋となって新たな価値を生み出す人々を社会に送り出します。

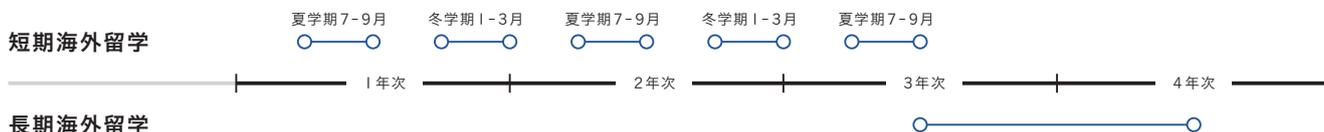
言語文化学部 4年間の学び

言語文化学部に入学者は、第1・2年次ではおもに「世界教養プログラム」と呼ばれる3学部共通のカリキュラムで、専攻言語やその他の言語、専攻地域に関わる基礎的内容や教養科目などを学びます。専攻言語は、最初の2年間に集中して学びますが、4年間を通じて専攻言語の学習は続きます。第1・2年次では併せて専門分野の基礎（導入科目・概論科目）も学び、第3年次には2つのコース（地域コース／超域コース）のいずれかに所属して、専門的・学術的学びが本格的に始まります。第4年次は学部4年間の集大成として、指導教員の下で卒業研究を行います。



将来想定される進路

出版、広告、観光などに関わる職業／文化事業の企画に関わる職業／新聞社・放送局などのマスメディア／国際的に展開する企業（金融、商社、メーカーなど）／通訳・翻訳に関わる職業／英語など外国語教育に関わる職業／大学院進学 など



専門性の高い学び

第3年次春学期からは、専門領域の学びを深化させるステップに入ります。指導教員が担当する専門演習である本ゼミが始まり、第4年次の卒業研究へと進んでいきます。

コース選択

多様な文化と言葉を学ぶ

地域コース

世界の10地域（北西ヨーロッパ・北アメリカ、中央ヨーロッパ、西南ヨーロッパ、イベリア・ラテンアメリカ、ロシア、中央アジア、東アジア、東南アジア、南アジア、中東）の特定の言語圏について、言語学、文学、思想、宗教、表象文化論などの特定の学問分野に重点を置いて学びます。それとともに、これら複数の学問分野を横断し、異なる学問的な視点から学びます。このように特定の分野にフォーカスするとともに、地域に共存する多様な言語、文学、文化を広く学び、その地域に対する深い知見を蓄えることによって、異なる文化を理解し、新しい可能性を開拓する力を磨きます。

導入科目 言語研究入門／文化研究入門

概論科目 ヨーロッパ・アメリカ言語研究概論／ヨーロッパ・アメリカ文化概論／アジア・アフリカ言語研究概論／アジア文化概論 など

専門科目 世界各地域の文化研究／言語研究 など

言語・文化の違いを超えて、 専門知識を学ぶ

超域コース

言語学・言語情報処理学（言語学、音声学、コーパス言語学など）、言語教育学（英語教育学など）、通訳・翻訳（通訳・翻訳論、コミュニケーション論など）、文学・文化理論（文学、思想、文化人類学、宗教学など）、人間科学（心理学、スポーツ科学など）の5つの学問分野のなかから一つを選び、地域を超えた言語研究・文化研究を行います。専攻する言語と地域をつねに視野に入れながら一つの学問分野を専門的に学ぶことで、世界のさまざまな地域の現実に根ざした、豊かな教養を身につけます。

導入科目 言語研究入門／文化研究入門

概論科目 言語学概論／音声学概論／言語教育学概論／思想文化概論／多言語・多文化社会論概論／文化・文学概論／言語処理概論／英語教育学概論／通訳概論／人間科学概論 など

専門科目 言語学／音声学／言語処理論／統計科学／英語教育学研究／コミュニケーション論／通訳・翻訳論／実践英語／コミュニティ通訳研究／文化・文学研究／思想文化研究／人間科学研究／言語教育学研究 など

PICK UP! 授業

20世紀前半のイタリア芸術文化

ヨーロッパ文化研究

担当教員：小久保 真理江

20世紀前半のイタリアの芸術文化について、文学・美術・映画・音楽など、さまざまな分野の作品や文化事象を学び、領域横断的な理解を深めていきます。講義の内容を理解するだけでなく、講義で扱われるトピックや作品について主体的に考え、問いを立て、自らの意見や解釈を述べる力を身につけていきます。



PICK UP! 授業

宗教学演習

思想文化研究

担当教員：丸山 空大

宗教を学問的に理解しようとする試みには、常に「信じていない人には宗教はわからない」という批判が付きまといまます。このゼミでは、重要文献の講読やゼミ生との議論を通して、宗教という現象の複雑さや、他者が信じる宗教を理解することの難しさを知り、これらにアプローチするための方法論を学びます。





国際社会学部を
WEBでCHECK！

[https://www.tufs.ac.jp/
education/ia/](https://www.tufs.ac.jp/education/ia/)



ハイレベルな国際職業人となるために、本当に必要な実践知を学びぬく

国際社会学部

国際社会学部の学び

将来のみなさんが真の国際職業人となるために、本当に必要な知とは何だと思えますか。

私たちは、異国の言語を自在に使いこなし、地域の歴史的・社会的背景を深く理解する力と、個々の地域をこえて現代の国際社会を広く俯瞰できる専門的な学知こそが、その答えであると考えます。

外国語を徹底して学ぶTUFSSの伝統を受け継ぎつつ、国際社会学部は、地域を学びの基本単位としながら社会科学系の実践知を学修していく点に特長があります。

学部名にある「国際」は、飾り言葉ではありません。国際職業人を目指すみなさんが本当に必要な知のすべてを得るための、真剣な合言葉なのです。

学びの特長

- 専攻地域と専門分野の多様性を生かした、他に例のない高度なカリキュラムのもとで学べます。
- 教員や少人数の学友と議論を交わす場である、演習授業があります。特に国際社会学部は、地域と専門分野に応じたゼミの選択肢が豊富です。
- 留学制度を利用して豊富な現場経験をもとに、国際社会の実践知も兼ね備えた専門家として巣立つことができます。

コース

国際社会学部では、入学後に3つのコースに分かれて学修をすすめます。コースの違いは、「専門分野」を究める学生生活後半の学びで特に重要です。

地域社会研究コース

現代世界論コース

国際関係コース

養成される人材像

- 世界のさまざまな地域の歴史的経緯や複雑な現状を理解し、分析するリサーチ能力と、グローバルな視点から問題を解決する実践的な能力を備えた人材を養成します。
- 諸地域の歴史・社会・政治・経済等の知識と専門性を活かして、国内外で活躍できる人材を養成します。

国際社会学部 4年間の学び

入学後、最初は「世界教養プログラム」と呼ばれる3学部共通のカリキュラムで、入学時に選択した地域とその地域言語に関わる基礎的な内容や教養科目を学びます。また、1年次から、3つのコース毎に設定された授業を履修します。2年次後半からは、各コースの専門科目の受講が始まります。「地域社会研究コース」の授業はおもに地域別の構成、「現代世界論コース」はジェンダー論などの課題別の授業と学問分野別の授業による構成、「国際関係コース」はおもに社会科学の学問分野別の授業編成になっています。



将来想定される進路

外交官などの国家公務員や地方公務員／国際的に展開する企業（金融、商社、メーカー、コンサルティングなど）／国際機関や国際的に活動するNGO／新聞社・テレビ局などのマスメディア／出版社／社会科・地理歴史科の中学・高校教員／大学院進学 など

短期海外留学

夏学期7-9月 冬学期1-3月 夏学期7-9月 冬学期1-3月 夏学期7-9月

長期海外留学

○————○

専門性の高い学び

第2年次秋学期から専門科目を受け、第3年次春学期から指導教員が担当する専門演習（本ゼミ）が始まります。国際社会学部のゼミは、主体性と実践力に基づく研究の舞台です。第4年次は学修の集大成として、指導教員の下で卒業研究を行います。

コース選択

地域のリアルを 五感でつかむ

地域社会研究コース

世界が激変する今、さまざまな地域の構造的理解がますます重要になっています。このコースは、まさに地域を見る目を専門的に養う場です。私たちが扱うのは、そこに生活する人々の息づかいを感じて、はじめて掴めるリアルです。

導入科目 地域社会研究入門／歴史社会研究入門／地域社会研究方法論

概論科目 地域社会研究概論／歴史社会研究概論

専門科目 北西ヨーロッパ地域研究／中央ヨーロッパ地域研究／西南ヨーロッパ地域研究／イベリア地域研究／北アメリカ地域研究／ラテンアメリカ地域研究／ロシア地域研究／中央アジア地域研究／東アジア地域研究／東南アジア地域研究／南アジア地域研究／中東地域研究／アフリカ地域研究／オセアニア地域研究 など

現代世界の諸問題を 批判的に洞察し、本質をつかむ

現代世界論コース

現代の世界で生じる複雑多様な問題群に対し、柔軟で批判的な思考によって問題の本質をとらえ、そこに粘り強く働きかけることのできる力を身につけることを目指しています。

導入科目 世界認識論入門／政治社会論入門／社会関係論入門

概論科目 世界認識論概論／政治社会論概論／社会関係論概論

専門科目 ジェンダー論／社会学／哲学・社会思想／政治理論／グローバル・スタディーズ／現代社会史論／教育社会学／国際社会学／環境保全論 など

国際社会を生き抜くための 知的技術を身につける

国際関係コース

それぞれの地域に関する知識を活かし、社会科学とよばれる学問領域に沿って、国際社会を読み解くための知識と技術を身につけます。これこそがあなたの分析道具であり、専門的な知的技術となります。

導入科目 政治学入門／法学入門／経済学入門／経営学入門

概論科目 国際政治概論／国際法概論／国際経済概論／経済学概論／統計学概論

専門科目 国際政治論／比較政治学／国際法／国際機構論／公法／私法／経済学／国際経済学／開発経済学／平和・紛争論／国際協力論／国際教育論 など

PICK UP! 授業

先住民(族)からみる

オセアニア地域研究

担当教員：山内 由理子

「先住民(族)」というカテゴリーは、現代社会システムの植民地化プロセスにおいて形成されました。彼らに関する議論や研究を通じて、「国民国家」「人権」「所有権」「環境」「文化」などの事象を批判的に検討する視点を養うことを目標とします。



PICK UP! 授業

子ども・学校・家族から学ぶ

教育社会学

担当教員：加藤 美帆

学歴社会の拡大と変容、文化的再生産、ジェンダーと教育などのテーマから教育社会学の基礎理論を学びます。社会に埋め込まれている権力関係の再生産の過程を考察するための理論、知識を身につけます。



PICK UP! 授業

紛争解決論

平和・紛争論

担当教員：篠田 英朗

国際協力の観点から、紛争解決の考え方を理解する視点を養います。さまざまな事例を参照しながら、国際社会の紛争解決努力の姿勢や仕組みを理解してもらうことを目標としています。





国際日本学部を
WEBでCHECK！

[https://www.tufs.ac.jp/
education/js/](https://www.tufs.ac.jp/education/js/)



国際的な視野から日本を総合的に学び、世界に向けて日本を発信する

国際日本学部

国際日本学部の学び

「国際日本」と名の付く学部学科は今や日本全国に数多く存在しますが、本学の国際日本学部の特徴は次の3点にあると言えるでしょう。

(1) 日本の社会・文化を、世界のさまざまな社会・文化の一つとして位置づけ、全体的・客観的に把握する態度を養います。社会、文学・文化、言語、言語教育を横断的に学びます。

(2) 1学年の4割を占める留学生と共に学びます。講義科目はもちろんのこと、1・2年次にはグループワーク・フィールドワーク中心の授業がいくつもあり、異なる背景・母語を持つ学生が協働して課題に取り組みます。

(3) 日本語による授業と英語による授業で学びます。日本語と英語で発信する力を養います。

学部ができたのが2019年と新しいように見えますが、この大学には、「I J共学」などというおしゃれな言葉ができるより前、1985年から、日本人学生と留学生とが同じ授業で学びあう学科がありました。本学の国際日本学部はそのような長い歴史の上に築かれているのです。

この学部は楽のできるどころではありませんが、やりがいは保証します。真にやる気のある方の挑戦をお待ちしています。

学びの特長

●日本そのものをフィールドとして分野を超え、多角的な視点で日本を捉え直します。私たちが暮らす日本という国を、世界の中に位置付けて学ぶのが国際日本学部です。具体的には、日本の政治・経済・社会・歴史、日本の文学・文化、日本語を学びます。また、世界で日本語を教えるための知識も身に付けることができます。

●日本語と英語をコミュニケーションツールとして使い、日本人学生と留学生と一緒に学びます。国際日本学部は、英語でも日本語でも、きちんとしたコミュニケーションがとれるようになることを目標としています。英語で行われる授業も多くありますが、日本語の書く、読む、話す力を高めるプログラムも用意されています。

●多様な人々との協働による課題解決型のアクティブ・ラーニングに取り組み、自律性を涵養します。1年次の「多文化コラボレーション」をはじめ、多くの授業で、問題を発見し、解決の方策を話し合い、実際に行動に移すといった一連の活動を行います。

養成される人材像

国際的な視野から日本を総合的に学び、世界に向けて日本を発信する力や、多文化化する日本の問題解決に資する知識や協働力を備えた人材を養成します。

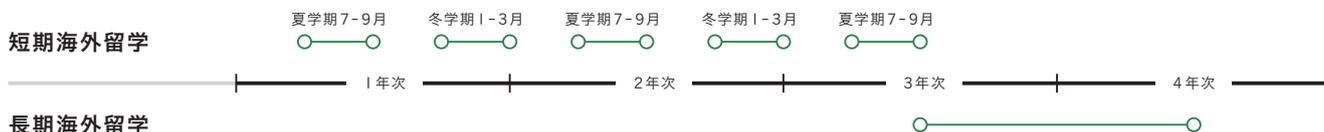
国際日本学部 4年間の学び

入学後は、最初は「世界教養プログラム」とよばれる3学部共通の教養科目の幅広い選択肢のなかから、興味のあるトピックスを選んで学習します。また、言語科目で英語力と日本語力を向上させます。一方で、国際日本学部独自の科目「多文化コラボレーション」「地域社会フィールドワーク」「社会発信型プロジェクトワーク」「教育支援フィールドワーク」を通じて協働する手法を学びます。3年次では、専門科目では講義・演習で研究技法を身につけ、4年次から始まるゼミで卒業研究を行います。また、全学年を通して多くの学生が留学を経験します。



将来想定される進路

世界展開する日本企業／新聞社・放送局などのマスメディア／観光・運輸業／国際機関／官公庁／通訳や翻訳の仕事／日本語教育・日本文化に関わる国内外の教育・研究機関／中学・高校の国語教師／大学院進学 など



多様な人々と協働する手法を学ぶ

国際日本学部では、課題解決型の授業に取り組むことで、異なる背景を持った人々と議論しながら共通の課題に取り組む姿勢を養います。日本をフィールドとして、社会、文学・文化、言語、言語教育などの多様な観点から日本の文化や歴史を捉えなおし、客観的な根拠に基づく確かな知識を改めて積み上げます。

多文化コラボレーション

日本人学生と留学生が協働で調査などを行い、成果を発信する授業です。バックグラウンドが異なる多文化チームが自分たちで設定したテーマに沿って、英語と日本語を交えてグループワークを行います。多言語多文化共生力や行動力・発信力を身につけることを目指します。



社会発信型プロジェクトワーク

数名のチームが協働して活動し、共に課題を掘り下げ、調査分析をし、解決への道筋を探ります。成果をテキスト、パワーポイント、口頭で効果的に発信することにより、社会に向けて日本について発信したり、共生社会を作り出す上での新たな視点や解決のための方策を見つけ出し、提案する能力を身につけます。



教育支援フィールドワーク

日本語教育を含む、外国語教育の理論や教授法について理解し、教室活動への応用を考える授業です。日本人の学生と、これまでさまざまな形で日本語教育を受けてきた海外出身の学生がそれぞれの知見、経験を活かし、クラス内で実際に教室活動を行います。国内・海外で日本語教育を行ってきた教員が指導し、さまざまな観点から新しい教室活動の可能性を探ります。

多文化社会論

いわゆる「歴史問題」（東アジアにおける帝国主義と戦争の後遺症）が特に日中韓関係における大きな課題となっています。この問題を扱うクラスでは、この分野の諸問題を複数の方向から考えるディベート型の授業を行います。また、フィールドワークを通じて戦争と平和について考えます。

TOPIC

4年間で2つの 学位取得が可能

ダブル・ディグリープログラム

イギリスのセントラル・ランカシャー大学とのダブル・ディグリープログラムを、2021年度から開始しました。現地へ1年間留学し、さらに双方に卒業研究を提出することで、双方の大学の学士の学位を取ることが可能です。



TOPIC

海外の 日本研究者による 先端的な講義

ロンドン大学SOAS、フランス国立東洋言語文化学院、ライデン大学などから研究者を招へいし、3・4年生向けの専修科目で国際的視座から日本を見る先端的講義を開講しています。



在学生からの

東京外国語大学を目指した理由、学びから得られたもの。

<p>在学生</p>	<p>言語文化学部 言語文化学科 フランス語／西南ヨーロッパ地域 4年</p>	<p>逗子開成高校卒業 2016年入学</p>
<p>河島 淳史さん</p>	<p>言語に加えて、人文系の学問を幅広く研究できます</p>	
<p>高校の研究旅行でマレーシアに行き、マレー語に触れたことが外国語の面白さに目覚めたきっかけです。以前からオーボエを演奏していて、19世紀後半のフランス印象派音楽も好きだったので、フランス語を使って何か音楽に関わる研究をしてみたいと東京外大を志望しました。言語文化学部は、言語に加えて人文系の学問を幅広く研究できる環境が整っていることが魅力でした。入学後はフランス文学にも関心が出てきて、卒業研究ではフランスの作家マルセル・ブルーストの長編『失われた時を求めて』に登場する架空の音楽作品を研究テーマに取り上げました。勉強以外では、「外語祭」での「語劇」がいちばんの思い出です。私たちの代はビクトル・ユゴーの「ノートルダム・ド・パリ」を上演、私は副代表と役者を務めました。全員素人なので舞台を一から作るのはかなり大変でしたが、お客様の反応もよく結果的には「大成功」と言える舞台になりました。東京外大には、日本人と留学生の交流の場が数多く用意されていて、日常の中で国際感覚を身につけることができます。その経験があったから、フランスに留学したときにも戸惑うことは少なかったですね。外国に興味があるなら、この大学ほど知的好奇心をくすぐられるところはないと思いますよ。</p>		

<p>在学生</p>	<p>国際社会学部 国際社会学科 東南アジア第2地域／ベトナム語 4年</p>	<p>穎明館高等学校卒業 2018年入学</p>
<p>浅田 大輝さん</p>	<p>少人数ならではのきめ細やかなサポートが特徴です</p>	
<p>高校時代に、東京外大のオープンキャンパスと「外語祭」に行きました。オープンキャンパスでは真摯に勉学に打ち込む一方で、「外語祭」では熱いエネルギーを持ってイベントに取り組んでいて、その両面に感銘を受けました。「こんな学生生活を送りたい」と思ったのが志望の理由です。言語そのものよりも、それを生かして学ぶ地域研究や国際関係などに関心があり国際社会学部を選択しました。地域社会研究コースに進み、ゼミでは東南アジアの大陸部の歴史を専攻。卒業論文では、1980年代後半の日本から見たベトナムとの関係や外交をテーマに執筆を進めています。1カ月という短期ですがベトナム留学もして、工場見学などを通じて現在のベトナムについての知見を深めました。東京外大は、きめ細かなサポートを受けられる点がいちばんの特徴だと思っています。それは学生同士も同様です。4年生になって、学生が主体的に行う就活支援「TUFS NEXT」の活動に力を入れています。3年生のときは先輩方に就活をサポートしてもらいましたが、今は自分がサポートをする側として後輩のために面接のセミナーなどを企画しています。少人数の大学だからこそ密な関係を築けて、それを次の代へと伝えていけるのは素晴らしい点だと感じています。</p>		

在學生	国際日本学部 国際日本学科 3年	立川国際中等教育学校卒業 2019年入学
紅谷 夢乃さん	留学生と共に学ぶことで、新しい発見があります	
<p>小学生の頃、親の仕事の関係でマレーシアに住んでいたことがあり、当時は日本の文化や社会について聞かれてもあまり答えられませんでした。大学進学の際にその頃を思い出し、自分の母国である日本を多角的にとらえ、見つめ直したいと国際日本学部を志望しました。実際に入学してみると、韓国などアジア各国のほかブラジルやスロバキアなど、クラスの中に多様な背景を持った留学生が数多くいて、彼らと知り合えたことがまずとてもよかったです。自分の知識と彼らの考えを照らし合わせることで、新しい発見がたくさんありました。留学生と一緒にさまざまな活動をしたことも印象に残っています。1年次には、授業の一環で東京外大のある府中市のPR動画をみんなで作成しました。また、一緒に東北でボランティア活動をして、現地の方と留学生の間で通訳をしたこともよい思い出です。学問に関しては、在日外国人など社会におけるマイノリティの権利について関心があり、今後卒業研究で取り組んでいきたいと考えています。国際日本学部は、2019年入学の私たちが一期生でまだ歴史は浅い学部ですが、先生方のサポートは非常に厚く安心して自分の学びを追究できます。多様な仲間たちと共に、刺激的で充実した4年間を送れると思います。</p>		

在學生	国際日本学部 国際日本学科 3年	東洋英和女学院高等部卒業 2019年入学
長屋 香凜さん	日常的に英語に触れられる環境も魅力です	
<p>東京外大を選んだ理由は、「勉強したい」という強い意欲があったからです。少人数制でしっかり学べる大学というイメージがもともとありましたが、入学してから本当にそうだと実感しました。中学から高校の途中までアメリカに住んでいたこともあり、当時あまり知る機会のなかった日本の文化や歴史、また言語学などを改めて学びたいと思い、国際日本学部を選びました。学部生の半分が留学生というのも学部の特徴の一つで、授業では日本で教育を受けていない彼らから投げかけられる疑問で、新しい気付きを得られる機会もよくあります。海外で培った英語のスキルをもっと伸ばしたいとも考えていたので、授業やクラスメートとの会話などで普段から英語に触れられることも魅力です。今後は、日本の無国籍問題を研究してみたいですね。以前から「機会の不平等」に関心がありましたが、1年次に大学のプログラムでニューヨークでの国連研修に参加して、無国籍問題に取り組む国連職員の方とお話したことでより深く学びたいと思うようになりました。東京外大の国際日本学部は、みなさんが想像している以上に幅広い領域の学問を扱っています。学びたいという強い意欲を持っている方にとっては、とてもいい環境だと自信を持って言えます。</p>		

卒業生からの

東京外国語大学での学びと、社会に出てからの生かし方。

卒業生	JX石油開発株式会社 第2事業本部	言語文化学部 ロシア語/ロシア地域 2019年9月卒業
三部 綾香さん	留学がきっかけで関わりたい仕事が見つかりました	
<p>石油や天然ガスなど鉱物資源の開発を手がける会社で、アメリカでの2つのプロジェクトに関わっています。具体的には、生産量のモニタリングや関連する契約書の調査・確認などを担当しています。この会社を志望したきっかけは、大学時代のロシア留学です。ロシアはエネルギー大国で、インフラでもあり国策にも関わる資源産業に関心を持ちました。ただ、もともと興味があったのはロシアの文化です。特にロシア文学が好きで、ロシア語と文学の両方を学べる言語文化学部を選びました。ロシアには丸1年留学しましたが、留学先の単位を東京外大の単位に交換することで半年の遅れで卒業できました。6カ月間のギャップイヤーを活用してヨーロッパ各地を旅行したのもいい思い出です。在学中は留学のチャンスが複数回ありましたが、中でも印象深いのはノルウェーの大学院での1カ月間の研修プログラムです。「平和構築学」がテーマで当時の私には難しかったですが、一緒に参加した友人たちとは今も連絡を取り合っていて、常に刺激をもらえるかけがえのない存在になりました。専攻した言語はロシア語ですが授業などで鍛えられた英語力とさまざまな国籍の人達と関わる中で培われたコミュニケーション能力は、今の仕事でも大いに役立っています。</p>		

卒業生	グーグル合同会社 広告営業本部	国際社会学部 南アジア地域/ヒンディー語 2019年3月卒業
岡崎 藍さん	ビジネスの経験を積んで、社会問題の解決に貢献したい	
<p>卒業後もグローバルな視点で物事を考えたかったことと、今後社会を変えていくのはIT企業だという思いから、グローバル規模のIT企業であるGoogleに就職しました。広告営業本部に所属し、中小企業の広告出稿のサポートを担当しています。望ましい広告施策を検討し、広告出稿のゴールを示すなど、お客様にコンサルティングする仕事です。日常的に英語を使う環境なので、大学で学んだ語学のスキルや専門知識はいろいろな形で役に立っています。東京外大は留学などたくさんのチャンスに恵まれています。そのチャンスを生かすために自分で情報を調べて行動を起こすという姿勢は、社会に出てからもプラスに働いています。私は言語と社会学の両方に興味があり、語学はヒンディー語を専攻したほか、スペイン語や中国語、手話も勉強しました。社会学については幅広い分野をそれぞれ専門的に学べて、どの授業も面白かったです。3年次にアイルランドに半年間留学したことで現地の強制収容施設の存在を知り、卒業研究のテーマとしました。文献の選定から論文の書き方まで丁寧に指導していただいたおかげで、最終的には納得のいく論文が完成しました。ビジネスの経験をもっと積んで、将来は社会問題の解決に貢献できるようになりたいですね。</p>		



キャリア・就活支援

生きがいと働きがいに満ちた人生を送れるよう、
入学後からさまざまなプログラムで支援します。

就活情報を
WEBでCHECK!

<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/support/job.html>



本学では学生一人ひとりが自立した社会人・職業人として、生きがいと働きがいに満ちた人生を送れるよう自らの人生を設計し、主体的な進路選択、職業選択を行うことを支援します。その中心を担うグローバル・キャリア・センターは、各種ガイダンス、セミナー、免許・資格取得の支援など、納得のいく進路を決定できるようサポートを提供します。また、国内外でインターンシップを実施するほか、キャリアに関する知識を学ぶことができる科目を多数用意し、自らのキャリアを考える機会を設けています。中でも1・2年生を対象とした単位認定インターンシップは、学生生活で学ぶべき目標をみつけられると人気です。

----- 就活 ----->



----- 1年 ----->----- 2年 ----->----- 3年 ----->----- 4年 ----->

●キャリア・アドバイザー

経験値の高いキャリア・アドバイザーによる進路・就職に関する面談を受けることができます。進路選択、就職活動、面接対策などについての個別相談に応じています。

●外交官等国家・地方公務員プログラム

ひとくちに公務員といっても、その業務内容はとても多様で、それぞれの職務に合った広い知識と高い理解力が求められます。本プログラムにより、進路選択と受験準備を支援しています。

●外務省専門職員合格実績

2016年度	7名	54名	<input type="checkbox"/> 本学合格者数 <input type="checkbox"/> 合格者数全体
2017年度	10名	48名	
2018年度	17名	49名	
2019年度	8名	48名	
2020年度	12名	51名	

就職者数上位企業一覧

- | | | | | |
|--|--|---|---|---|
| 公務
東京都庁
外務省
防衛省
国土交通省
横浜市役所(神奈川県)
警視庁
埼玉県庁

情報通信業
日本放送協会(NHK)
(株)朝日新聞社
(株)日本経済新聞社
読売新聞グループ
(株)共同通信社
(株)NTTデータ
楽天(株)
グーグル(同)
ソフトバンクグループ
日本ビジネスシステムズ(株)
日本オラクル(株)
KDDI(株)
日本タタ・コンサルタンシー・サービス(株)
(株)広芸インテック
(株)バンダイナムコエンターテインメント
アマゾンジャパン(同)
オープンソース(株)
(株)中日新聞社 | 鉱業、採石業、砂利採取業
(株)INPEX

製造業
ダイキン工業(株)
トヨタ自動車(株)
パナソニック(株)
スズキ(株)
本田技研工業(株)
富士通(株)
三菱電機(株)
富士フィルム(株)
(株)プリヂストン
(株)日立製作所
エネオス(株)
日野自動車(株)
日本製鉄(株)
日本アイ・ビー・エム(株)
いすゞ自動車(株)
川崎重工業(株)
(株)ブリヂストン
(株)小松製作所
沖電気工業(株)
日本電気(株)(NEC)
富士電機(株)
(株)豊田自動織機
三井自動車(株)
三井化学(株)
横河電機(株)
京セラ(株)
住友電気工業(株) | 三菱自動車工業(株)
矢崎総業(株)
東レ(株)
ソニー(株)
(株)ヤクルト本社
出光興産(株)
三菱ケミカル(株)
JX金属(株)
(株)神戸製鋼所
NTN(株)
プラザー工業(株)
(株)IH

建設業
JFEエンジニアリング(株)

電気・ガス・熱供給・水道業
電源開発(株)J-POWER

運輸業、郵便業
全日本空輸(株)
日本通運(株)
日本航空(株)
東日本旅客鉄道(株)
(株)船橋三井
(株)ニ葉
(株)日立物流
三菱倉庫(株)
郵船ロジスティクス(株)
鈴与(株) | 川崎汽船(株)

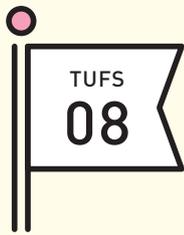
金融業、保険業
(株)三井住友銀行
大和証券(株)
(株)みずほフィナンシャルグループ
(株)三菱UFJ銀行
(株)損害保険ジャパン日本興亜
東京海上日動火災保険(株)
SMBC日興証券(株)
三井住友海上火災保険(株)
(株)ジェーシービー
明治安田生命保険(相)
三井住友信託銀行(株)
アフラック
第一生命保険(株)

卸売業、小売業
三菱商事(株)
住友商事(株)
三井物産(株)
丸紅(株)
伊藤忠商事(株)
伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
豊田通商(株)
(株)ニトリ
双日(株)
DKSHジャパン(株)
(株)ファーストリテイリング | 兼松(株)
(株)紀伊國屋書店

学術研究、専門・技術サービス業
アクセンチュア(株)
アビームコンサルティング(株)
(株)アイデア・インスティテュート
デロイトトーマツコンサルティング(同)
アンダーソン・毛利・友常法律事務所
(株)クニエ
森・濱田松本法律事務所
(株)セフターニ・ホールディングス
(株)野村総合研究所
(株)半導体エネルギー研究所
PwCコンサルティング合同会社
TMI総合法律事務所
(株)ナガセ

サービス業、その他
(独)日本貿易振興機構(JETRO)
(独)国際交流基金
(株)パソナ
JTBグループ
イオンモール(株)
パーソルキャリア(株)
(株)プリンスホテル
(株)阪急交通社 |
|--|--|---|---|---|

大学ブランドランキング首都圏編(日経BPコンサルティング、ビジネスパーソン回答付)で毎年トップ15に選ばれるなど、企業から高く評価されています。グローバル企業や官公庁へ多く就職しているのも特徴です。外務省への入省者数は国内トップクラスです。



入学試験情報

募集人員等の最新情報は「受験生ナビ Hello! TUFS」で公表します。

●言語文化学部 言語文化学科

募集単位(言語)	前期日程	学校推薦型	入学後の専攻地域	
英語	36	5	北西ヨーロッパ・北アメリカ	
ドイツ語	22	3	中央ヨーロッパ	
ポーランド語	12	2		
チェコ語				
フランス語	22	3	西南ヨーロッパ	
イタリア語	12	2		
スペイン語	25	3	イベリア・ラテンアメリカ	
ポルトガル語	11	2		
ロシア語	21	3	ロシア	
ロシア語 及び ウズベク語	9	2	中央アジア	
モンゴル語				
中国語	23	3	東アジア	
朝鮮語	12	2		
インドネシア語	19	3	東南アジア	
マレーシア語				
フィリピン語				
タイ語	23	5		
ラオス語				
ベトナム語				
カンボジア語				
ビルマ語				
ウルドゥー語	19	3		南アジア
ヒンディー語				
ベンガル語				
アラビア語	24	4	中東	
ペルシア語				
トルコ語				
計	290	45		

注1：前期日程の募集人員には、各言語とも帰国生等特別推薦選抜及び私費外国人留学生選抜の募集人員若干名を含む。

注2：学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

●国際社会学部 国際社会学科

募集単位(地域)	前期日程	後期日程	学校推薦型	入学後の専攻言語	
北西ヨーロッパ／北アメリカ	20	5	2	英語	
中央ヨーロッパ	28	6	2	ドイツ語	
				ポーランド語	
				チェコ語	
西南ヨーロッパ	27	8	2	フランス語	
				イタリア語	
イベリア／ラテンアメリカ	29	7	3	スペイン語	
				ポルトガル語	
ロシア	17	3	2	ロシア語	
					ロシア語 及び ウズベク語
中央アジア	13			モンゴル語	
東アジア	30	7	3	中国語	
				朝鮮語	
東南アジア第1	15	4	2	インドネシア語	
				マレーシア語	
				フィリピン語	
東南アジア第2	22	4	2	タイ語	
				ラオス語	
				ベトナム語	
				カンボジア語	
				ビルマ語	
南アジア	15	4	2	ウルドゥー語	
				ヒンディー語	
				ベンガル語	
中東	19	5	2	アラビア語	
				ペルシア語	
				トルコ語	
アフリカ	10	3	2	英語	
オセアニア	9	—	1	英語	
計	254	56	25		

注1：前期日程の募集人員には、各地域とも帰国生等特別推薦選抜及び私費外国人留学生選抜の募集人員若干名を含む。

注2：学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

注3：「募集単位（専攻地域）」が「北西ヨーロッパ／北アメリカ」及び「イベリア／ラテンアメリカ」の合格者は、入学手続時にいずれか1つの専攻地域を選択すること。詳細は、入学手続書類にて確認すること。

入試情報を
WEBでCHECK!
[http://www.tufs.ac.jp/
admission/navi/exam/](http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/exam/)



●国際日本学部 国際日本学科

前期日程	学校推薦型選抜	帰国生等特別推薦選抜	留学生を対象とする選抜	
			日本留学試験利用選抜	海外高校推薦選抜
35	10	若干名	20	10

注1：前期日程の募集人員には、帰国生等特別推薦選抜の募集人員若干名を含む。

注2：学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

●学校推薦型選抜

学校長の推薦等に基づいて選考する「学校推薦型選抜」を実施しています。

●推薦人数：言語文化学部／国際社会学部／国際日本学部ごとに1校あたり1名

●出願資格：高等学校または中等教育学校を2022年4月1日～2023年3月31日までに卒業（もしくは見込み）で、推薦要件を満たす者

各入学試験について

入試区分	実施学部	概要	出願日程	募集要項 公表時期
一般選抜 (前期日程)	言語文化学部 国際社会学部 国際日本学部	大学入学共通テストと本学学力検査「外国語（英語）」「外国語（英語スピーキング）」「地理歴史（世界史または日本史）」の成績等で評価します。	1月下旬～ 2月上旬	10月下旬
一般選抜 (後期日程)	国際社会学部	大学入学共通テストと本学学力検査「小論文」の成績等で評価します。	1月下旬～ 2月上旬	10月下旬
学校推薦型選抜	言語文化学部 国際社会学部 国際日本学部	出身学校長の推薦に基づき、大学入学共通テスト及び本学学力検査等を免除して、英語外部試験スコア等の出願書類、小論文及び面接により志願者の能力・適性等を多面的・総合的に判定して合格者を決定します。	11月初旬	8月上旬
帰国生等 特別推薦選抜	言語文化学部 国際社会学部 国際日本学部	外国の教育制度に基づく教育機関（国内の国際バカロレア（DP）認定校を含む）において、中等教育を受けた者を対象に、外国における教育事情の違いに配慮し、英語外部試験スコア等の出願書類、小論文及び面接により志願者の能力・適性等を多面的・総合的に判定して合格者を決定します。	11月初旬	8月上旬

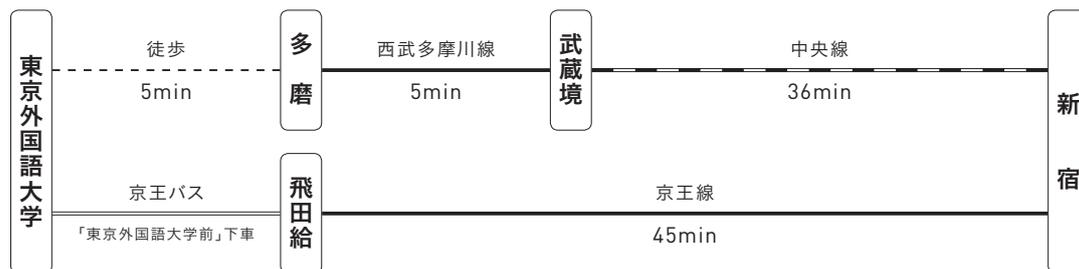
この他、留学生を対象として、「私費外国人留学生選抜（言語文化学部／国際社会学部）」「日本留学試験利用選抜（国際日本学部）」「海外高校推薦選抜（国際日本学部）」が実施される。

入試に関するお知らせ

一般選抜試験（前期日程）では全学部で英語スピーキングテスト（BCT-S）を実施します。大学入学共通テストの教科「数学」について、これまで数学①と数学②のうち、いずれか1科目を必須とし、複数の科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を利用していましたが、2023年度入学者の一般選抜試験（前期日程）より、数学①と数学②の2科目の受験を必須とします。これに伴い、配点も下記の通り変更します。

試験区分	教科						合計
	国語	数学	外国語	地理 歴史	公民	理科	
大学入学共通テスト	100点	(変更前 50点) 100点 (50点×2科目)	(変更前 200点) 150点	100点 (50点×2科目)			450点
本学学力検査	—	—	300点	100点	—	—	400点
計	100点	100点	450点	200点			850点

※本学学力検査の外国語の配点は、筆記試験250点と英語スピーキングテスト50点を合計し、300点満点とする。



受験生ナビ Hello! TUFSで 最新情報をチェック!

入試の重要なお知らせ、オープンキャンパス・進学相談会・体験授業、過去問、志願者数など受験生必見の情報が盛りだくさん。そのほか、学べること、サポート体制、キャンパスライフなど、さまざまな情報を掲載しています。TUFSアンバサダー（学生大使）が、在学生の日常生活、留学、サークル活動などの情報をブログ「VOICES」で発信しています。資料請求方法等も本サイトをご覧ください。

<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/>



対応する携帯電話で
コードが読み取れます